

山西小学校便り

温もり
信頼
笑顔

山西っ子

《なかよく・かしこく・たくましく》



草花も晩秋へと変わりつつあります。

令和2年11月9日(月) no.32 文責：上田

13日(金) 学校公開日 お待ちしています

例年であれば11月に学習発表会「山西フェスタ」を開催していますが、今年は新型コロナウイルス感染症防止のため開催を中止としました。数か月前から職員会議やPTA役員会で度々協議を行ってきましたが、やむを得ないと考えています。ご了解ください。

さて、案内文や学級通信でもお知らせしているとおり、13日(金)に学校公開日を設定して授業参観の機会を設けます。子どもたちの学校生活の様子を是非ご覧いただければと思います。お待ちしております。

シェイクアウト訓練後こそ

5日(木)10:00、村防災無線が鳴り響いたのを合図に、地震を想定し《まず低く》《頭を守り》《動かない》という安全確保行動をとるシェイクアウト訓練を実施しました。子どもたちがとても真剣に訓練に参加している様子を見て、あらためて防災訓練の必要を感じました。防災訓練では、訓練後の+1(プラスワン)の取組が重要だと言われています。この機に今一度、家庭でも取り組んでいただきたいと思います。

- 防災情報の確認
- 避難場所・経路の確認
- 安否確認テスト
- 持ち出し品の確認 など

大雨や土砂災害、台風などの様々な災害に備え、家庭や職場でできる取組を一つでも実践してみることが大切です。

プラスワンの取組み例

防災情報や5段階の警戒レベルの確認

家族や友人と安否確認のテスト

防災マップなどを見て、避難場所や避難経路を確認

持ち出し品の確認

県HP『防災情報くまもと』の確認

★ご利用はこちら

熊本地震から4年半が過ぎました。私たちの西原村も復興の最中にあります。私の自宅のある大津町では今年の町主催の総合防災訓練が新型コロナのため中止となりましたが、地区では「防災ハンドブック」(持ち出しリスト掲載)があらためて配付され、自宅近くの避難所への道路が拡張されるなど、災害に備える事業が進められています。皆様のご自宅の近くでも防災の取組が今も続けられていると思います。子どもたちに身近な防災の取組についても是非話していただければと思います。その中で家族の体験を災害に備えるための「思い」や「知恵」として語っていただくことも必要なことだと思います。